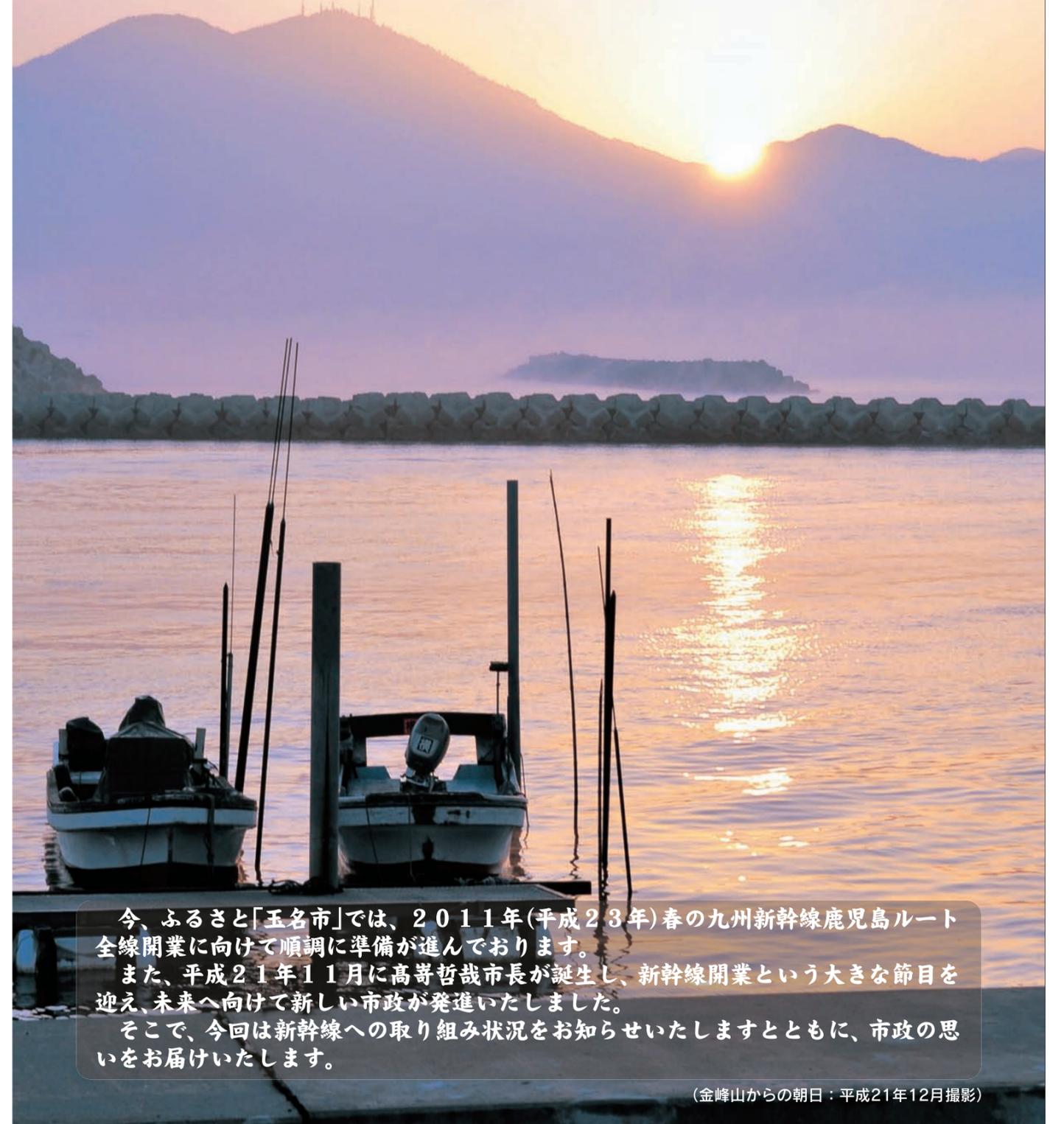


ふるさと玉名市の今

2011年(平成23年)春
いよいよ九州新幹線鹿児島ルート全線開業!



今、ふるさと「玉名市」では、2011年(平成23年)春の九州新幹線鹿児島ルート全線開業に向けて順調に準備が進んでおります。
また、平成21年11月に高峯哲哉市長が誕生し、新幹線開業という大きな節目を迎え、未来へ向けて新しい市政が発進いたしました。
そこで、今回は新幹線への取り組み状況をお知らせいたしますとともに、市政の思いをお届けいたします。

(金峰山からの朝日：平成21年12月撮影)

イチゴの美味しい季節です。

玉名市は、熊本県の北部に位置し、阿蘇外輪山を源流とする菊池川の恵をうけ、豊富な水と緩やかに広がる玉名平野を有し、小岱山や金峰山系の山々、宝の海、有明海に臨む、自然に恵まれた風光明媚の地です。
その豊かな自然の中で、農家が丹精こめて栽培した「安心・安全」な農産物です。



～玉名市が身近になります。～

2011年春

九州新幹線鹿児島ルート全線開業

玉名市には、安心・安全な農産物のほかにも、四季折々の見所が一杯です。様々な四季を感じ、1300年の歴史ある『玉名温泉』・夏目漱石ゆかりの『小天温泉』ですごして見ませんか。皆様のお越しをお待ちいたします。

さらに便利に
さらに快適に

『玉名に住んで良かった』 と言える都市づくりを



市長 高崎哲哉

平成22年の新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様には、ご家族おそろいで健やかに新春をお迎えになられましたことを心からお慶び申し上げます。

私は、昨年10月の玉名市長選挙におきまして、市民の皆様の負託を受け、皆様のふるさと玉名市の市政を担わせていただくことになりました。市民の目線、市民の立場を第一に考え、市民のための市政に取り組み『玉名に住んで良かった』と言える都市づくりを目指してまいります。

さて、いよいよ2010年を向かえ、2011年春の九州新幹線鹿児島ルート全線開通、新玉名駅開業まで1年余りとなりました。

新玉名駅の整備も順調に進み、新しい駅舎の姿を見ることができるようになり、国道208号玉名バイパス(岱明町開田から玉名市寺田までの8.5km)などのアクセス道路の整備や駅前広場の整備など、皆様方をお迎えできる準備を着々と進めております。

今後は、皆様方のふるさと玉名の『玉名温泉』を中心とした観光の充実とともに、本市の基幹産業である農水産業の振興、また、少子化が進む中、小学校6年生までの医療費無料化の対象年齢の拡大やひとり親家庭への小・中学校入学祝い創設、父子手当の創設などを実施し、子育て環境の整備を図り、『玉名に住んで良かった』『玉名に住んでみたい』と思っただけのような玉名市づくりに取り組んでまいります。

今年一年が、皆様にとりまして、素晴らしい年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

平成22年1月



第2回市民音楽祭



2011年(平成23年)春 九州新幹線鹿児島ルート全線開業に向けて

新玉名駅の姿がくっきり

平成23年春の九州新幹線鹿児島ルート全線開業に向けて、玉名平野に新玉名駅が姿を現しました。「きらめく自然と豊かな歴史を未来につなげる“おもてなし”の駅」を九州新幹線駅舎統一コンセプトに、ユニバーサルデザインに配慮した親しみのある設計となっています。



完成間近の駅舎



「木立」をイメージした構内

駅舎本体は、「自然・光・リズム～森の中の駅～」を基本概念にデザインされており、中央部は、ガラスの壁面からたっぷりと外の光を採り入れ、鉄骨の柱を木質の内装材ではさみ、リズムカルに「木立」のような柱が並び、出入口部は「石橋」の雰囲気のとっしりした門構えと、その上に「すだれ」を下ろしたイメージの外装とし、おもてなしを表現した温かみのあるデザインとなっています。

利用しやすい駅を！「森の中の駅」駅前広場

観光にも便利。通勤、通学にも便利な駅前広場。憩いの場となる交流広場や多目的広場、乗降客用のロータリー、駐車場(約250台)などの整備を行っています。「森の中の駅」をイメージし、利用される方がより便利で、くつろぐことができる、緑に囲まれ周りの田園風景と調和した広場になります。

また、多目的広場は、各種物産展や楽しいイベントなどが出来る、賑わいのある空間で訪れる方々を歓迎します。



駅前広場完成イメージ

玉名の情報発信！観光ほっとプラザ「たまらラ」

県北地域の玄関口となる新玉名駅に併設して観光交流施設を建設しています。観光案内等を行なうインフォメーション、物産展示販売コーナー、喫茶・軽食コーナー、トイレからなる約400㎡の施設です。

昨年、この施設にふさわしい名称を募集したところ、193点もの募集があり、名称選定委員会による選定を経て、「観光ほっとプラザ「たまらラ」」に決定しました。

温泉のイメージから“ほっと”、たまに音楽の“ラ”で楽しさ・明るさ・元気をプラスしたもので、親しみのある名称となりました。平成23年春の新玉名駅開業にあわせてオープン予定です。

玉名の観光情報や山鹿、菊池、阿蘇などの県北地域の観光情報もお知らせします。

